

アグリ筑西

2022 4月号

梅から桜の時期へと移り変わり、いよいよ春本番です。新年度もよろしくお願い致します。

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)
筑西地域農業改良推進協議会 発行
Tel : 0296(24)9206
Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス！↑

「ミカモゴールドン」に 縞萎縮病の発生が見られています

縞萎縮病は、麦類が感染する土壌伝染性のウイルスによる病害ですが、小麦「さとのそら」「きぬの波」、大麦「カシマゴール」といった品種は抵抗性なので問題ありません。しかし近年、筑西市の一部地域の二条大麦「ミカモゴールドン」で発生が確認されています。

罹患すると、2～3月頃の展開葉に退緑斑点が現れ、それが黄白色となり「かすり状」となります（写真1）。この時期に健全株と比べて極端に色が黄化して目立ちます（写真2、写真3）。但し、気温が高くなるにつれて次第に回復し、4月頃から病徴は不鮮明になるため、そのまま気がつかないこともあります。

発生のみられた圃場では、年々健全株が減っていき、分けつ不良や株の萎縮によって減収する懸念がありますので、次年度以降に下記の対策を検討しましょう。



防除対策

- ① 発病激甚圃場では連作をせず、2～3年間には他作物を栽培する。
- ② 麦種の転換を行う。大麦に縞萎縮病が発生した圃場は小麦に換える。
- ③ 肥料切れをさけ、排水をよくする。
- ④ やや遅めに播種する（標準的な播種時期（11月1～10日頃）より10日ほど遅らせる。）

茨城県稲作共進会で「茨城県知事賞」を受賞

下妻市の小林稔さんが令和3年度第65回茨城県稲作共進会で優秀賞及び特別賞の「茨城県知事賞」を受賞されました。小林さんは、水稲、麦、大豆の普通作複合経営をされており、水稲は用途に応じてコシヒカリ、ミルキークイーン、にじのきらめき、ひたち錦、ほしじるし、ヒメノモチを作付けしています。

共進会では、堆肥による土づくり、有機肥料を用いた特別栽培等の安全・安心な取り組みや、収量の高さ、米の品質の高さ等が評価され受賞につながりました。来年度は水稲面積が大きく拡大する見込みで、安全・安心にこだわりながら新たに高密度播種育苗栽培にもチャレンジされるそうです。今後ますます発展されることが期待されます。



小林稔 氏

水稲用一発肥料のプラスチック殻を水田から流出させないようにしましょう！

水稲用一発肥料には肥効調節のための被膜としてプラスチックが使われており、水田から流出するプラスチック殻が河川や海へ流出することが問題となっています。

対策1

浅水で代かきを行い、水田外へ落水させない

対策2

落水する場合は、水尻でネット等によりプラスチック殻を捕集する

4月1日施行の改正種苗法でこう変わる

種苗法とは？

種苗法は、新品種の保護のための「品種登録制度」と種苗の適正な流通を確保するための「指定種苗制度」について定めたものです。

改正種苗法

令和4年4月1日から施行

改正によりこう変わった！

生産者が登録品種の収穫物の一部を次期作の種苗として利用する「自家増殖」については、育成者権者の許諾が必要となりました

茨城県登録品種における生産者が行う自家増殖の取扱いについて

作物名	品目の種類	栽培区分	自家増殖			許諾方法
			生産者区分	可否	許諾契約	
作物名	水稲：いばらきIL2号 加工用水稲：いばらき糯36号 酒米：ひたち錦	県内限定	県内	可	不要	県内生産者は許諾契約なく自家増殖が可能
	水稲：ふくまるSL、一番星 陸稲：ひたちはたもち	限定なし	県内	可	不要	許諾契約なく自家増殖が可能
			県外	可	必要	許諾契約を結べば自家増殖が可能
果樹	梨：恵水、早水	県内限定	県内	可	不要	県内生産者は許諾契約なく自家増殖が可能
野菜	いちご：いばらキッス ひたち姫	県内限定	県内	可	不要	県内生産者は許諾契約なく自家増殖が可能
花き	きく：常陸サニールビー 常陸サマルビー 常陸サマルージュ	県内限定	県内	可	不要	県内生産者は許諾契約なく自家増殖が可能

本県登録品種については、以下URLを参照ください。

URL:<https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/nougi/index.html>

また、詳しいことについては、「改正種苗法」で検索！